《中堅・係長級キャリアアップ研修》

政策形成関係講座

21　デザインシンキング研修

～最適な解決法を見出す力を養う～

目　　的	真の課題に対応する解決策を自由な発想を持って企画・立案し、ブラッシュアップを繰り返すことにより最適な解決法を見出す「デザイン思考法（デザインシンキング）」の基本を学ぶ。		
内　　容	デザイン思考とは何かを理解するとともに、デザイン思考による課題解決のプロセスをグループワークを通じて実践的に学ぶ。		
実施月日	第1組	令和5年8月24日（木）	
	第2組	令和5年8月25日（金）	
対象者・定員	＜市町村職員との合同研修＞		
	県職員	中堅キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	各組　15名
		係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員	各組　9名
	市町村職員	採用2年目～係長等未満の職員	各組　12名
研修講師	九州大学大学院 芸術工学研究院 ストラテジックデザイン部門　教授 平井 康之（ひらい やすゆき）氏		
プロフィール	1961年生まれ。 京都市立芸術大学卒業後、コクヨ株式会社にデザイナーとして勤務。 在職中の1990～1992年に英国のロイヤル・カレッジ・オブ・アート（RCA）に留学。 マスターを取得し帰国後、アメリカのデザインコンサルタント会社IDEOに4年間勤務。 九州芸術工科大学（現・九州大学）准教授を経て現職。 インクルーシブデザインとデザイン思考を教え、同時にさまざまな企業のコンサルタントや共同プロジェクトにおいてインクルーシブデザインを実践・研究している。		
昨年度受講者の声	➢これから来年度事業を決定していくので、このタイミングでデザインシンキングの手法を理解することができてよかった。		
	➢アイデアの拡散と収束による課題発見と解決策提案はわかりやすかった。		
	➢デザインシンキングの有効性について、多くの事例で示してくれた。		
	➢デザインシンキングで重要なユーザー目線とコミュニケーションの必要性を学ぶことができた。		

日　程　表

8:50	9:20	9:30	12:00	13:00	16:30
受付	オリエンテーション	◎オリエンテーション 概要説明、自己紹介（全員） 1 レクチャー①：デザイン思考とは 2 ウォーミングアップ① 3 レクチャー②：デザイン思考のプロセス 4 疑似ユーザーヒアリング ＋グルーピング 課題拡散～課題収束	昼食	5 疑似ユーザーヒアリング ＋グルーピング 課題収束～最重要課題発見 6 サービスマッピング 7 ウォーミングアップ② 8 HMW～アイデア拡散 9 アイデア収束～プレゼンまとめ 10 プレゼンテーション	アンケート・閉講

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。